

【国語科】第3学年 単元名「理由やれいをあげて説明しよう『生き物のとくちょうをくらべて書こう』」

1 単元目標 図や資料を使って、生き物の特徴を比べて書く。

2 指導計画（全10時間）

第1次 調べたい生き物を決め、学習計画を立てる。

第2次 本で自分が選んだ生き物の特徴を調べる。同じ部分に特徴を持つ生き物をさがして調べる。

第3次 発見カードから必要な物を選んで組み立てメモを作る。組み立てメモを読み直したり、友達に読んでもらったりして、より相手に伝わりやすいように修正する。

第4次 直した組み立てメモをもとに、説明文を書く。書いた説明文を友達と読み合い、感想を伝え合う。

3 学校図書館担当教諭、学校図書館指導員との連携及び使用図書等

- ・学校図書館の使い方のオリエンテーリングを行い、本の分類の仕方を紹介する。
- ・調べ学習の基礎が作れるように、事前学習「本で調べよう」では、T2となって学習に関わる。
- ・調べ学習が意欲的に行えるように、事前に児童の調べたい生き物を調査し、資料を学校図書館だけでなく、市立図書館も活用して、そろえておく。その中から、生き物の特徴が比べやすいような資料を選び児童が調べやすい環境を整えておく。
- ・児童が調べたい事柄をもとに、資料を精選したり、第2図書室で調べる際の座席表、ワークシートなどを考えたりして、授業がスムーズに進められるようにしておく。
- ・調べた事柄を抜き出したり、カードに書いたりすることについては担任（T1）、調べ学習については学校図書館担当教諭（T2）が行い、役割を明確にすることで、児童が相談しやすい環境を整えておく。
- ・組み立てメモを見直す場面では、T2となり、児童が知りたい情報をすぐに調べられるようにする。

4 本時の目標

組み立てメモを読み直したり、友達に読んでもらったりして、より相手に伝わりやすいように修正する。

5 本時の展開（6／10）

学習活動	時	指導上の留意点及び支援・評価	学校図書館担当教諭の動き、使用する図書等
1、事例から組み立てメモを見直し、どう直したらよいかを考える。 〈写真①〉	5	・見直す前の組み立てメモの例を出し、より相手に伝わりやすくするためにはどうしたらよいかについて考えることで、見直しのポイントを明確にしておく。	・組み立てメモの見直しを考える中で、見直しに必要な資料が児童の意見の中で出た場合はその資料を提示する。
2、組み立てメモを班の友達と読み合い、意見交流をする。 〈写真②〉	35	・組み立てメモを読んだ児童のどんな点が分かりにくかったのか、どうすればより伝わりやすくなるのかについて考えたり、発表を聞いていて疑問に思ったことを質問したりしながら、意見交流をし、内容の足りないと思う点や不必要な点に気づけるようにする。	・各班の発表を聞いて必要な資料を把握し、意見交流の後、すぐに提示できるようにしておく。
3、足りない情報やもう一度確認したい事柄を調べ、組み立てメモを見直す。 ・知りたい情報を調べる。 ・組み立てメモを見直す。 〈写真③④〉		・友達からの情報が、より伝わりやすくなる情報かどうかを判断するために、最初に示した見直しのポイントと照らし合わせて修正をするように話しておく。 ・修正する際は、つけたしマークや矢印を使うようにし、全文を書き換える必要がないことを伝えておく。また、図に修正が必要な場合も言葉で修正内容を書いておくことを伝えておく。	・児童が相談に来た場合はすぐに対応し、目的にあった資料を提示する。 ・机間指導をし、児童が知りたい情報がきちんと記述できているかを確認する。
4、本時の学習をふりかえる。	5	・学習感想では、どんな点を直したらよくなったのか、誰の意見を取り入れたのか、どんなことをもう一度調べたのかを明確にして書くようにし、次の説明文を書くときに活用できるようにしておく。	・学習感想の中で、資料の紹介があれば、提示し、他の児童が共有できるようにする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 書友達の意見や自分で気付いたことをもとにして、組み立てメモをより相手に伝わりやすいものに修正している。 （交流・発言・メモ） </div>			

〈写真① 事例をもとに修正のポイントを考える場面〉



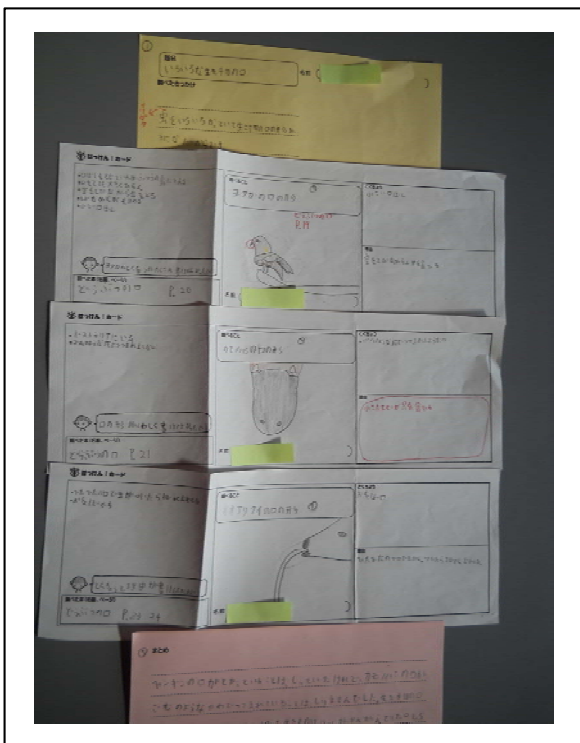
〈写真② 友達と意見交流をする場面〉



〈写真③④ 足りない情報やもう一度確認したい事柄を調べ、組み立てメモを見直す場面〉



〈組み立てメモの全体〉



〈生き物の特徴を図鑑で再度調べ、足りない情報を書き加えたもの〉

